

## 平成18年度弁理士試験論文式筆記試験問題

### [ 環境工学 ]

- 1 . 現在、日本の大都市においてヒートアイランドが問題になっている。ヒートアイランド発生要因についてメカニズムの異なるものを4つあげよ。  
【16点】
  
- 2 . 日本におけるヒートアイランドの得失（メリット・デメリット）について、6つあげ、説明せよ。  
【24点】
  
- 3 . ヒートアイランド対策において、道路や建物など都市構造物の表面温度を低下させることが有効であると考えられる。道路や建物などの表面温度を直接低下させる手法について知る限りのことを述べよ。  
【10点】

論点 [ 環境工学 ]

- 1 . 近年、日本の大都市で問題となっているヒートアイランドについて基礎的知識を問う。  
特に本問題では、ヒートアイランドについての形成要因についての基礎的知識を問う。
- 2 . ヒートアイランドの何が問題かについての基礎的知識を問う。
- 3 . ヒートアイランド対策についての基礎的知識を問う。